

2019年11月11日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

「UCDAアワード2019」において「10周年記念特別表彰」を受賞

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下、UCDA）が優れたコミュニケーションデザインを表彰する「UCDAアワード2019」において、「10周年記念特別表彰」を受賞しました。

当社は、2014年度から開始した「ベストシニアサービス」をはじめ、「わかりやすく利便性の高いサービス」の提供に全社をあげて取り組んでいます。

この取組みの一環として、お客さまにお届けするご案内書面や手続画面の改善に努めてきましたが、これまでの取組みが評価され、今回の受賞となりました。

T&D保険グループでは、お客さま・社会のニーズに適切にお応えする、商品・サービスの進化を目指しており、同グループの太陽生命も同賞を受賞しております。

今後も、お客さまにとってわかりやすく利便性の高いサービスをお届けするための改善に努めてまいります。

受賞理由

◆UCDAアワード各賞の受賞歴

年度	書面および画面名	結果
2010	ご契約内容のお知らせ	UCDAアワード (最優秀賞に相当)
2011	ご契約内容のお知らせ	入賞
2015	設計書[契約概要]	情報のわかりやすさ賞 (優秀賞に相当)
2016	契約申込書(電子媒体)	UCDAアワード (最優秀賞に相当)
2017	保険金・給付金手続書類、保険料口座振替のお知らせ 保険料払込のご案内	情報のわかりやすさ賞 (優秀賞に相当)

◆UCDA認証の取得歴

ご案内のタイミング	書面および画面名
ご契約時	設計書 [契約概要]、契約申込書(電子媒体)
ご契約期間中	ご契約内容のお知らせ、保険料口座振替のお知らせ、保険料払込のご案内
お支払い時	保険金・給付金手続書類、ご請求のしおり(年金)

◆UCDA資格認定の推進

UCDA認定資格の取得を通じて、ユニバーサルコミュニケーションデザインの推進者を養成してまいりました。

【参考】これまでUCDAアワード各賞を受賞した帳票のご紹介

契約申込書（電子媒体）

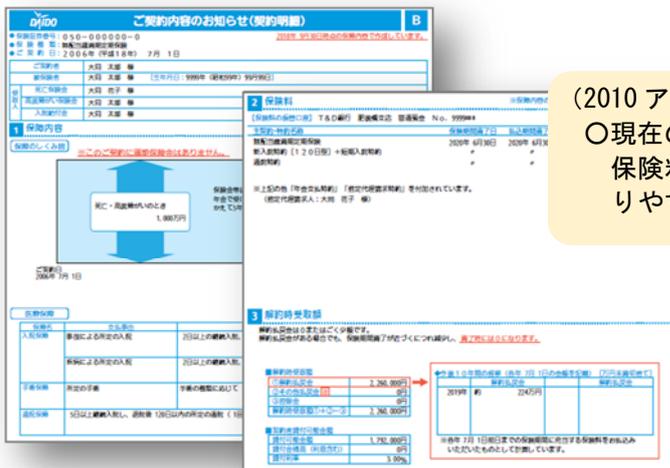


【迷わずに手続きを進められるわかりやすい画面構成】

(2016 アワード受賞時のコメント)

- 情報量の適切さ、手続きの適切さに特に優れており、わかりやすい画面になっている。
- ミス減らす入力支援により手続き時間の短縮を実現している。
- 操作性と対話の工夫により、告知時にお客さまの状況に応じた質問項目を表示し、複雑な告知手続きを効率化している。

ご契約内容のお知らせ



(2010 アワード受賞時のコメント)

- 現在の加入内容に加え、解約時受取額、更新後保険料など、契約者にとって重要な情報がわかりやすく掲載されている。

■ UCDAアワード

企業・団体が生活者に提供する様々な情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。



■ UCDA 認証制度

「わかりやすさ」の基準を「わかりにくさの原因」を取り除いた状態であると定義し、第三者による客観的な評価を通じて認証する制度です。

■ UCDA 資格認定制度

ユニバーサルコミュニケーションデザイン（UCD）の概念を広め、UCD実現を推進できる人材＝プロデューサー／デザイナーを育成するためのプログラムです。

■ 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会

2007年任意団体として設立（2009年11月に一般社団法人化）。視覚情報伝達の領域に、人間中心設計の考え方を導入。生活者の生命・財産に関わる金融コミュニケーションの分野を中心に、第三者機関として「わかりやすさ」の認証制度を行っています。産業・学術・生活者の第三者による研究および評価・改善活動で情報の伝達効率を向上させ、発信者である企業・団体と、受信者である生活者、双方の利益に資することを目指しています。